

事業実績書

団体名	名田島自治会連合会
-----	-----------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

会員や委員からの意見や提案を積極的に取り入れ、平成30年度に作成した「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」を推進する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」の推進		
	事業名	名田島のPR事業	決算額	392,428円
②	視点	自治会活動の活発化		
	事業名	一集落一事業	決算額	109,516円
③	視点	運動の促進、地域コミュニティの醸成		
	事業名	小学校芝生化グラウンドの利用推進事業	決算額	332,799円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①平成30年度作成した「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」を推進するため、「伝えよう次世代へ、より良い名田島を」を基本理念として、活動しやすいように5本の活動の柱と20の活動目標を設定して各部会を中心に推進した。	◎
②平成26年度から実施している事業も7年目を迎え、今年度は厳しい状況の中で新型コロナウイルス感染症対策を講じて6集落で実施された。内容も屋内においては伝統行事の継承を中心として行われ、屋外では健康福祉の懇談会や環境整備事業が行われた。この結果、集落内での交流も深まり自治会活動の活性化にもつながった。事業開始時より殆どの集落が実施しているため次年度以降も事業継続したい。	○
③芝生の管理は天候に悩まされながらも、しばもり隊や小学校の先生やPTAの協力も得て、適正に管理することが出来た。芝生化のグラウンド利活用により運動の促進や地域住民・ボランティア同士のコミュニティの場にもつながっている。今後も適切な管理に努め、地域住民交流の拠点となるよう更なる利活用を図り、子どもたちにも芝生管理を体験させることにより、管理の大切さを理解し、結果的に大切に使用してくれている	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」を円滑に推進するため、「伝えよう次世代へ、より良い名田島を」基本理念としながら、活動しやすいように5本の活動の柱と20の活動目標を設定し、部会活動を中心に推進した。またホームページの拡充やフェイスブックの定期的な更新など情報発信にも努めた。車座トークについては、5項目の地域課題について地域住民で考え意見交換も行った。小学校のグラウンド芝生化も6年目に入り適正な維持管理を行いながら、良好な芝生を提供し利活用を図った。コロナ禍で間接的に影響を受けた事業として①一集落一事業②健康増進活動③地域防災活動の推進等であるが、こども健全育成事業や地域環境美化事業など多岐にわたる幅広い活動を展開することが出来た。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集客が伴う事業として①イベント補助②世代間交流事業が実施できなかった。しかし、名田島地区のまちづくり事業として「フットパス」の基盤整備(パンフレット作成、幟旗・手旗作成)の充実を図った。今後とも、地域課題の解決に向けて新たな企画や継続した取り組みに努めたい。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3,904,586円
事業概要	<p>(事務員等の雇用人数)3名(事務局長1名・事務員2名)</p> <p>(運営費の主な内容)3名の人件費・備品購入費・事務用品費他</p> <p>(成果)年間を通じて円滑な事務局運営ができ、各委員との連携がスムーズに運び、地域住民の方も気軽に自治会事務局に立ち寄っていただけた。</p> <p>(評価)情報交換や交流が出来た。</p> <p>(今後に向けて)地区内の情報や地区民の要望がより身近で聞けるよう、住民の方々に事務局に気軽に足を運んで頂けるよう努めていく。</p>

(2) 地域振興

事業名	一集落一事業
事業費	109,516円
事業概要	<p>(実施内容)単位自治会が新たに行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成する。</p> <p>(実施時期)9～12月</p> <p>(参加人数)6集落自治会</p> <p>(成果)伝統行事の継承(彼岸当屋、神楽、地神祭、注連縄作り等)及び屋外での認知症予防・コロナ対策懇談会や集落の環境整備事業を実施し、交流促進を通じて自治会活動の活性化につながった。</p> <p>(評価)それぞれの集落が事業内容及び参加者数を考慮して、十分な新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施しお互いの連帯感が高まった。</p> <p>(今後に向けて)非常に好評で、次年度も継続していく。</p>

事業名	広報活動
事業費	392,428円
事業概要	<p>(実施内容)①総会資料②広報誌「田園」③「自治会だより」による会議等開催報告④ホームページ拡充・フェイスブックの定期的な更新⑤ipadを活用して名田島の姿をPRした。</p> <p>(実施時期)①4月②広報誌年2回(10・3月)③毎月1回④随時⑤随時</p> <p>(参加人数)地区内外多数</p> <p>(成果)①～③の資料やチラシを全戸(約500戸)に配布することにより、活動状況を広く知ってもらうことができた。ホームページの画像を中心に見やすい内容に更新し、またフェイスブックも定期的に更新し、地区内外の若者へも名田島の情報を発信し、行事参加者の増加、郷土愛の醸成、定住促進にもつながっている。</p> <p>(評価)各種の広報媒体を通じて情報発信することができた。</p> <p>(今後に向けて)更なる内容の充実に努めていく。</p>

事業名	イベント補助
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容)コロナ禍で、集客による事業が実施できなかった。</p> <p>(実施時期)中止:地区民体育大会、ふるさとまつり、名田島ちようちんちよこまつり</p> <p>(参加人数・成果・評価)中止</p> <p>(今後に向けて)地域の主要イベントを事業継続していく。</p>

事業名	第3次計画推進費
事業費	109,580円
事業概要	<p>1 「あいさつ運動」の看板設置 (実施内容)「あいさつ運動」の啓発標語を看板にして設置 (実施時期) 令和2年度から、啓発標語を募集し入選作品を看板にして掲示 (参加人員)啓発標語の応募者 64人 (成果)関係機関との共催で標語を募集し、入選作品を名田島小学校など4箇所に設置する看板に掲示した。また、ポスター(A3のパウチ)を単位自治会や集客施設に掲示依頼し、「あいさつ運動」の輪を地域全体に周知することができた。 (評価)「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」20の目標の一つであるである「住民同士の和を重んじよう」の推進力となっている。</p> <p>(今後に向けて)毎年1回、募集が行われるので関係機関と共に継続実施してゆく。</p> <p>2 手旗の作成 (実施内容)各種イベント等に使用する手旗の作成 (実施時期) 通年 (参加人員)</p> <p>(成果)地区旗の縮小サイズを作成したが、コロナ禍のため使用する機会がなかったため、今後は積極的に活用してゆきたい。 (評価)地区旗を再認識することができる。 (今後に向けて)各種イベントやフットパス事業等を通じて利活用を図りたい。</p>

(3) 地域福祉

事業名	健康増進活動補助
事業費	102,901円
事業概要	<p>(実施内容)健康相談会【中止の各事業:いきいきサービス助成、いきいきサロン助成等】 (実施時期)7～1月 (参加人数)10集落 92人 3集落は県下のコロナ禍の状況を勘案し中止 (成果)各集落を巡回開催し、保健師による講話・健康相談・血圧測定と軽い体操等で心身共にリフレッシュし生きがいと健康づくりにつながった。 (評価)新型コロナウイルス感染症対策(新しい生活様式)を講じて開催し、自分の命は自分で守るとの機運が醸成できた。 (今後に向けて)これからも事業継続していく。</p>

事業名	世代間交流事業
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容)コロナ禍で、集客による事業が実施できなかった。 (実施時期)中止:どんど焼き協賛、あるけ・あるけ大会協賛、名田島ちようちんちよこつとまつり 補助 (参加人数・成果・評価)中止 (今後に向けて)世代間の交流がより一層図れるよう引き続き支援していく。</p>

事業名	こども健全育成事業補助
事業費	164,434円
事業概要	<p>(実施内容)子ども見守り活動補助、安全チョッキ購入補助、各種活動への補助 (実施時期)通年 (参加人数) (成果)子ども見守り活動や安全チョッキ購入補助を継続することで、子どもたちが安心して通学できている。また、にこにこ学級補助やしめなわ作り等を補助し、元気な子どもたちが育っている。 (評価)安心・安全な地域づくりに寄与している。 (今後に向けて)子どもたちが健全に育っていくよう継続していく。</p>

(4) 安心・安全

事業名	地域防災活動の促進
事業費	145,618円
事業概要	(実施内容) 避難情報伝達訓練・防災関係者研修会、防災用ベストの購入 (実施時期) 8月 (参加人数) 避難情報伝達訓練 全13集落 防災関係者研修会 56人 (成果) コロナ禍のため西開作上・下集落の避難訓練等は来年度に延期されたが、避難情報伝達訓練は13集落の全てが参加し機能状況が確認できた。また、防災関係者研修会では避難行動と避難所運営の体験談や現状の講義があり防災意識の向上につながった。 (評価) 毎年度、避難訓練等と避難情報伝達訓練を実施しており防災意識の向上に寄与している。 (今後に向けて) これからも避難訓練を含めた防災訓練を継続していく。

事業名	交通安全対策
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 今年度は、カーブミラー設置等の申請は行われなかった。 (実施時期・参加人数・成果・評価) (今後に向けて) 地域の要望を受け、危険箇所解消に努めていく。

(5) 環境づくり

事業名	地域環境づくり
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 有害鳥獣の駆除 (実施時期) 有害鳥獣の捕獲は、狩猟期間及び捕獲許可期間 (参加人数) 有害鳥獣の捕獲は、地元の山口県吉南猟友会で実施した。 (成果) 狩猟に精通し狩猟免許所有者で組織する山口県吉南猟友会に捕獲器(箱なわ)10基を貸与した結果、イノシシ20頭とヌートリア5頭の捕獲が行われた。 (評価) 農産物被害の低減と農地の保全に寄与し、耕作環境づくりの推進が図られた。 (今後に向けて) 山口県吉南猟友会と緊密に連絡調整し継続していきたい。

事業名	地域環境美化
事業費	363,698円
事業概要	(実施内容) ボランティアクラブとPTA等が協働して児童や生徒の通学路の草刈り等に対して補助等を行う。 (実施時期) 5月・7月・11月 (参加人数) 87人 (成果) 榎野川沿いと南若川沿いの通学路を定期的に清掃し、地域の環境美化につながっている。 (評価) 草刈等により見通しがよくなり、防犯上や交通安全上にも効果があった。 (今後に向けて) 来年度も事業継続していく。

(6) 地域個性創出

事業名	ふるさと大学の開講
事業費	0円
事業概要	(実施内容) コロナ禍で集客による事業が実施できなかった。 (実施時期・参加人員・効果・評価) (今後に向けて) 事業継続の方向で内容を検討する。

事業名	小学校グラウンド芝生化推進事業
事業費	332,799円
事業概要	<p>(実施内容) 定期的な維持管理作業(芝刈り・施肥・散水・冬芝播種・砂入れ等)等の経費 (実施期間) 通年 (参加人数) 延べ282人 利活用(小学校大運動会ほか、地区民体育大会は中止)</p> <p>(成果) 維持管理作業に加えて、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、小学生を対象としたサマースタディや5・6年生による芝刈り体験を通じて芝生の感触を楽しみ芝生化を再認識する機会となった。</p> <p>(評価) 地域のボランティアで構成される名田島しばもり隊の努力により適正に管理されており、良好な芝生を提供することができた。</p> <p>(今後に向けて) 今後も適切な管理に努め、地域住民の交流の拠点となるよう更なる利活用を図っていきたい。</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。